

福岡市「浸水ハザード」マップ

【博多区版】(第二版)

このマップは、市民のみなさんに、風水害や地震などの災害に関する情報を知っていただき、事前の備えに役立てていただくために作成しました。
災害に対する日頃からの備えや被害が想定される場所、避難時の心得などを記載しています。
いざというときのために、連絡先、自宅の近くの避難所、どう行動するかなどを確認しておきましょう。

裏面は、大雨時に浸水が想定される範囲などを示した「浸水ハザードマップ」です。

家族の連絡先などを書き込んで、見やすい場所に掲示しておきましょう。

ぜひ! ご記入ください!

いざというときの連絡先

連絡先	電話番号	連絡先	電話番号
福岡市防災・危機管理課 (福岡市灾害対策本部)	711-4056	ガス会社	
東区総務課 (東区災害対策本部)	645-1007	電気会社	
消防・救急	119	水道サービス公社	
事件・事故	110	病院	

家族の連絡先

氏名	生年月日	血液型	職場・学校・携帯電話の電話番号

親戚・知人の連絡先	氏名	電話番号

わが家の避難所

家族の集合場所

*避難所は、災害の状況により使用できないことがあります。
その場合は、臨時避難所を開設することがありますので、災害時の情報には注意してください。

自頃からみんなで備えよう!

月に一度は、家族で防災会議を!



みんなで備えよう!

- いざというときに誰が何をするのか決めておきましょう。
- 非常持出品や備蓄品の置き場所や中身を確認しておきましょう。
- 家中や外での安全な場所や危険な場所を確認しておきましょう。
- いざというときの家族との連絡方法を決めておきましょう。
- どこに避難するか、どう避難するか(避難経路)を確認しておきましょう。

自主防災組織とは?

大きな地震などの災害が起ったときは、救急車などはすぐに来られない場合があります。そんなとき少しでも被害を少なくするために地域のみなさんの防災活動が欠かせません。

ぜひ、地域の「自主防災組織」に参加しましょう。

どんな活動を?

災害が起ったときの情報収集や情報伝達、避難誘導など、いざというときに、被害を少なくするためのさまざまな活動を行います。平常時は地域で防災訓練などを行います。

携帯電話も活用して防災情報を!

福岡市防災メール



●防災に関するこんな情報が送られてきます!

- ・気象・地震・津波
- ・川の水位
- ・光化学オキシダント
- ・その他緊急情報など、自分が欲しい情報を自分で選んで登録ができます。受信者の負担となります。

覚えておきましょう! (災害用伝言サービス)

災害が発生したときは、被災地への電話が集中してつながりにくくなる電話会社では、こうした通信の混雑の影響を避けながら、家族や知人との間で安否情報を連絡する手段をスムーズに行うため、「災害用伝言サービス」を提供しています。

●災害用伝言ダイヤル (171)

「171」に電話をかけ、被災地の方の電話番号をもとにして、伝言を音声・録音・確認することができます。

●災害用伝言ボックス

携帯電話・PHSのインターネット接続機能を使用して、携帯電話・PHSの番号をもとにして、伝言を文字で登録・確認することができます。

●災害用ブロードバンド伝言板 (web171)

インターネットを使用し、被災地の方の電話番号をもとにして、文字・動画・静止画・音声を登録・確認することができます。

●災害用スマートフォン伝言板 (web171)

インターネットを使用し、被災地の方の電話番号をもとにして、文字・動画・静止画・音声を登録・確認することができます。

※詳しくは、サービスを提供している各電話会社にお問い合わせください。

※詳しくは、サービスを提供している各電話会社にお問い合わせください。

博多区防災マップ

Hakata Ward Disaster Prevention Map
博多区避险地图 暴カタ区 防灾地圖



避難所・避難場所について
福岡市では、次のとおり、災害時の避難所、避難場所をあらかじめ指定しています。

●避難所

避難場所

指定期間

備考

備考